



## 報道機関の皆様へお知らせ

配付年月日	令和3年(2021年) 8月26日(木)	連絡先	函館水産試験場 調査研究部 主任主査 三原栄次 TEL 0138-83-2893
標題	太平洋いか類漁場一斉調査結果について		
日時			
場所			
内容	<p>1 経過</p> <p>水産研究・教育機構が7月30日に発表した「第1回太平洋スルメイカ長期漁況予報」では、2021年8～9月の津軽海峡～道南太平洋海域への来遊量は前年を下回り、魚体は前年並と予測されています。</p> <p>函館水試では水産研究・教育機構の太平洋いか類漁場一斉調査の一環として、例年8月に津軽海峡～浦河沖で調査船金星丸による調査を行っており、結果を「浮魚ニュース」として公表しています。</p> <p>2 今回のお知らせ</p> <p>8月16日～21日の期間に道南太平洋で実施したスルメイカ調査の結果(要約)は次の通りでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スルメイカの分布密度は低く昨年を若干上回ったが、過去5年平均を下回った。</li> <li>・ スルメイカのサイズは昨年同様に小さく、平均値は過去5年平均より小さかった。</li> </ul> <p>なお、今回の調査結果は「浮魚ニュース」として道総研のホームページにも掲載しています。</p> <p>【<a href="http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html">http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html</a>】</p>		
取材に当たったのお願い			